鳥海山
木のおもちゃ美術館
CHOKAISAN WOODEN TOY MUSEUM

ゆりほんじょう木育通信

2022年 秋号 Vol.21

TOPICS 鳥海山木のおもちゃ美術館

秋の木育おもちゃまつり＆もくいく体験塾（秋編）開催！

ここ数年、秋になるとチェーンソーのエンジン音がグランドに響きます。10月9日（日）、5回目の「秋の木育おもちゃまつり」が開催され、約1,200人の来場者で賑わいました。

秋晴れの中、木工舎つきのわ 岡本雄さんによる「竹を使ったスリットドラムづくり」をはじめ、様々なワークショップが、館内外で行われました。お馴染みの「あゆかわマルシェ」では、手作り雑貨や食べ物・飲み物が販売され、穏やかな秋の一日を思い思いに過ごす家族の姿が多く見られました。

また、翌週の10月16日（日）には初夏と夏に続き3回目となる「もくいく体験塾（秋編）」が開催されました。10組の親子が参加し、木の実を使った工作や、あゆの森公園での自然観察、さらに南由利原に移動し、秋の森の恵みを体感しました。親子で森の生き物や植物のことを遊びながら学ぶ機会ということで、毎回ご好評いただいている企画です。来年度以降も継続していきたいと考えています。

今年の屋外でのイベントはありがたいことに天候に恵まれました。12月11日（日）には館内で「あゆかわクリスマスマルシェ」を開催します。いよいよ長い冬に備えた準備も始まります。また来年に向けて、新しい企画を準備していきます。

地元の竹でスリットドラムを作って合奏しました

あゆの森公園はゆっくり安全に自然観察ができます

FEATURE

由利本荘の木工職人が勢ぞろい「あそびのへや 2」

子どもたちがおもちゃで夢中になって遊ぶそのテーブルは、見事なケヤキの一枚板。大人はやっぱりその立派なテーブルに目がいく。幅 65 センチ、長さは 3 メートルもあり、数人がかりで運ぶ代物。このテーブルを製作したのは秋田県名工にも選ばれている齋藤重太郎氏。キッチンカフェ kino の壁一面に飾られた組子細工の製作者であり、そのカフェのカウンターと同じ材を使用している。

そしてこの「あそびのへや 2」は両側がガラス貼りの展示スペースとなっており、由利本荘市を代表する木工職人の作品が展示されている。若手から重鎮まで、7 組の職人を紹介するパネルとともに、その作品を間近で見ることができる。さらに、現代の名工である佐藤咲夫氏の作品も展示されている。

その他にも伝統民芸品である「本荘御殿まり」（由利本荘市御殿まりを愛する会）や、廃棄される封筒を材料にして作るアート「ペーパークイリング」（佐々木琴）の作品を展示しており、子どもたちがおもちゃで遊ぶ傍らで、じっくりアート鑑賞ができる。「あそびのへや 2」は大人にこそゆっくり過ごして頂きたいスペースです。

ケヤキのテーブルと
両側の展示スペース

地元木工作家の作品が並ぶ

現代の名工 佐藤咲夫氏の作品

精巧なペーパークイリング

イベントカレンダー

11月

●11/6（日）
特別ワークショップ（岩城少年自然の家）

●11/20（日）
おもちゃアテンダント養成講座

●11/26（土）
由利本荘木の仕事びとワークショップ

12月

●12/4（日）
特別ワークショップ（岩城少年自然の家）

●12/11（日）
あゆかわクリスマスマルシェ

●12/31（土）～1/2（月）
年末年始休館

1月

●1/8（日）
特別ワークショップ（岩城少年自然の家）

●1/18（水）
特別休館日

●1/30（月）～2/3（金）
特別休館日

※日程・プログラムは変更になる場合がございます。詳しくはお問合せください。

鳥海山木のおもちゃ美術館
〒015-0363 秋田県由利本荘市町村字鳴瀬台65-1 旧鮎川小学校
URL http://chokaisan-wtm.jp
鳥海山木のおもちゃ美術館

発　行：特定非営利活動法人 由利本荘木育推進協会
〒015-0363 秋田県由利本荘市町村字鳴瀬台65-1
Tel 0184-74-9070　Fax 0184-74-9079
www.yurihonjo-mokuiku.jp　info@yurihonjo-mokuiku.jp
発行日：2022年10月25日